

業種別労働災害発生状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日（確定値）留萌労働基準監督署

業種別	令和元年			平成30年同期			対前年		業種割合 (%)	平成30年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業計	1	52	53		49	49	4	8.2	100.0		49	49
製造業		12	12		12	12			22.6		12	12
食料品		6	6		10	10	-4	-40.0	11.3		10	10
木材木製品												
紙・パルプ												
窯業・土石												
金属・機器		2	2				2		3.8			
その他		4	4		2	2	2	100.0	7.5		2	2
鉱業												
土石採取業												
建設業	1	11	12		9	9	3	33.3	22.6		9	9
土木工事業		6	6		3	3	3	100.0	11.3		3	3
建築工事業	1	4	5		3	3	2	66.7	9.4		3	3
木造建築業					3	3	-3	-100.0			3	3
その他		1	1				1		1.9			
道路貨物運送業		2	2		8	8	-6	-75.0	3.8		8	8
その他の運輸業		1	1				1		1.9			
陸上貨物取扱業												
港湾荷役業												
林業												
漁業		5	5		1	1	4	400.0	9.4		1	1
卸・小売		4	4		6	6	-2	-33.3	7.5		6	6
清掃業		4	4		3	3	1	33.3	7.5		3	3
その他の事業		13	13		10	10	3	30.0	24.5		10	10

本統計は、労働者死傷病報告（休業4日以上）により作成したものです。

＊＊お知らせ＊＊

令和元年の労働災害は、前年と比較して4件(8.2%)増加し、3月には、建設業で墜落死亡災害も発生しています。

留萌労働基準監督署では、当署版の第13次労働災害防止計画(平成30年から令和4年まで)を推進中です。計画期間中の目標を、死亡災害ゼロと、死傷災害46件以下としています。令和2年においては、死亡災害ゼロと死傷災害46件以下を目指していますので、目標達成に向けて関係者の皆様の御協力を賜りたく、よろしくお願いいたします。